



田んぼで遊び 文殊山登ろう

鯖江市片上地区の春祭り「第37回鯖江かたかみ春たんぼ2024」(福井新聞社後援)は29日、市片上公民館周辺特設会場などで開かれる。田んぼで泥だらけになってソフトバレーボールなどを楽しみ、文殊山登山で自然を満喫しながら北陸新幹線を見学する。

鯖江かたかみ
春たんぼのチ
ラシ

鯖江・片上で29日春祭り

県道榎坂トンネル開通を機に1988年から続いている名物行事。住民でつくる実行委員会が企画した。田んぼで泥だらけになりながら楽しむ競技はソフトバレー、スーパーボールつかみ、そり引き競争が行われる。ソフトバレーは1チーム4人以上で事前の申し込みが必要。その他は当日参加できる。

ステージ関係は、東陽中吹奏楽部の演奏や福井農林高郷土芸能部の和太鼓演奏のほか、箏の演奏などを予定。会場にはキッチンカーが並び、午後3時からは餅まきを行う。

開催時間は午前9時〜午後3時半。泥んこソフトバレーの申し込みは、かたかみ春たんぼのホームページから。問い合わせは片上公民館☎0778(51)4801。(竹内史幸)